

## 令和3年度事業計画

令和3年は、新型コロナウイルスにより未曾有の影響を受けた奈良市の観光産業が復活への第一歩を踏み出す年となる。日本を代表する観光都市として、奈良市と奈良市観光協会は、他の観光地に先駆けてツーリズム再始動の動きをリードすべく活動していく。

新型コロナウイルスの出現は従来の観光の形態を大きく変えた。それは密を避けた分散観光であり、感染防止に配慮した安心安全観光であり、また、数年来、日本の観光を押し上げてきた訪日インバウンドに代わる国内回帰の流れである。昨年、奈良市観光協会は多くの誘客企画や広報の中止を余儀なくされたが、一方では「安心安全な奈良の旅」をテーマに動画配信、衛生推奨ステッカーの制定、地元店舗の応援広報などを実施しつつ、政府のGOTOキャンペーンに呼応した世界遺産社寺夜間参拝など新しい企画にも取り組んだ。また、コロナ後の「新たな日常（ニュー・ノーマル）」における安心安全観光の普及を見すえ、「非接触型観光」を実践するモデル観光地をめざし様々なシステムを構築してきた。令和3年度は、従来の誘客活動を再開しつつ、それらの新しい動きをさらに発展させてゆく。

奈良市観光協会は令和3年8月に創立90周年を迎える。新ロゴマークを制定し、気持ちもあらたに奈良市の観光発展に取り組んでいく。

### 奈良市受託事業

#### (1) 観光案内所の運営

コロナ後の観光ニューノーマルにおける、非接触型観光を推進しながら、観光案内機能の拡大と深化により活動の幅を広げていく。引き続き感染症防止対策として、体温検知やアルコール消毒、定期的な換気などを十分に実施する。

##### ① 奈良市内4か所の観光案内所の運営

- 奈良市総合観光案内所
  - 近鉄奈良駅総合観光案内所
  - 奈良市観光センター
  - 西ノ京臨時観光案内所（土日祝日と周辺社寺催事期間中心に運営）
- 奈良市総合観光案内所はJNTOカテゴリー3、近鉄奈良駅総合観光案内所はカテゴリー2の認定維持のために機能の維持と向上を目指す。

- 近鉄奈良駅総合観光案内所は奈良県、奈良市、奈良県ビジターズビューロー、近畿日本鉄道（株）と協議会を組織して運営する。
- 外国人観光客への対応のため、奈良SGGクラブならびに奈良YMCA善意通訳協会（EGG）に協力いただく。

## ② 観光案内機能の拡大と深化

- 提案・交流型観光案内の推進  
観光客とのコミュニケーションを深めながら、一人一人の嗜好に基づいた提案により交流型接客を行う。同時に市内で体験可能なプログラムを拡充し、体験型観光の推進を図る。
- ローカルガイドの育成  
観光地域づくりの一環として、交流体験を地域自らが生み出していくため、奈良の歴史・文化・風習を伝える高いホスピタリティを持つ人材を育成する。
- 他観光案内所との連携  
東京や大阪などの国内の観光案内所と連携を図り、奈良の情報が各地にダイレクトに届く体制を構築する。  
また、市内観光案内所（鍋屋観光案内所、転害門観光案内所、奈良町南観光案内所『鹿の舟』、京終駅観光案内所『ハテノミドリ』）との連携も強化し、地域情報を常に収集・発信する。
- 県内周遊観光の促進  
奈良市観光センターを活用して県下市町村の観光プロモーションを実施する。
- 奈良の伝統文化を生かした観光振興の展開  
奈良伝統工芸後継者育成研修生が手がけた工芸品の展示や制作実演により、伝統文化・芸術を通じた新たな観光振興を展開する。
- 観光案内のデジタル化  
非接触型観光案内導入の一環として、安心安全な旅プランを作成し、効率的に観光スポットに送客可能な周遊観光を促進する。
- オンラインを活用した情報発信  
観光案内所や観光スポットからのオンライン中継を定期的の実施し、ファン層の拡大と、将来の訪問につなげる。

## (2) アイドリングストップ乗務員休憩所の運営

市内3か所のアイドリングストップ乗務員休憩所を運営する。

- 春日大社アイドリングストップ乗務員休憩所
- 薬師寺アイドリングストップ乗務員休憩所
- 唐招提寺アイドリングストップ乗務員休憩所

### (3) 非接触型観光案内の推進

#### ① チャットボットによる観光案内サービス

観光客の利便性向上を図るため、観光協会のホームページ上や、スマートフォン等のモバイル端末で使用できる観光案内用の多言語チャットボットサービスを提供する。

#### ② 混雑状況の可視化

観光客が密な場所を避けて安全な観光を楽しめる環境を構築するため、観光施設や店舗の混雑情報、営業時間や休業日等を確認できるサービスを提供する。スマートフォン等のモバイル端末や観光案内所に設置したデジタルサイネージにて、リアルタイムで混雑情報を発信する。また、市内各所に設置した Wi-Fi パケットセンサーで人の流れを計測し、地点ごとの混雑状況を可視化、デジタルサイネージ上で情報を提供する。

### (4) 富雄丸山古墳関連業務

富雄丸山古墳の埋蔵文化財発掘体験学習に関わる受付、広報及び企画等を行う。

## 観光情報提供事業

### (1) 観光情報誌・マップの発行

#### ① 「ならり」の発行

季節ごとの観光情報や、奈良市観光協会の新しい取り組みなどを紹介する誘客目的の情報誌（半年刊）として、令和3年度秋冬号と令和4年度春夏号を発行する。

- 市内観光案内所ならびに連携する各地の観光案内所や観光団体をはじめ、交通事業者、旅行会社などへ配架・配布を依頼する。
- 新聞、雑誌など各種メディアに送付し、季節のキャンペーンやホームページ、SNS等の広報手段と密接に連動させて知名度、普及度を上げていく。
- あらたな配布先の開拓に努めつつ、目標とする購読層に正しく配布されているか、確認方法の確立をめざす。

#### ② 「なら<sup>し</sup>栞」の発行

年間を通じた奈良市の総合観光情報誌として発行する。

#### ③ 観光案内所で多用される日本語マップと、「奈良原始林マップ」を制作する。

④ インバウンド観光客向け情報誌の発行

「Travel Guide Nara」を英語、繁体字、簡体字で発行する。

(2) デジタル観光情報の発信

ホームページ、SNSなどデジタル情報による観光情報の発信を拡充させ、その即時性を生かして観光情報誌などの紙媒体と相互に補完していく。また、グーグルアナリティクスなどによるアクセス解析により、Web情報の最適化と効果的な情報発信をめざす。

① 奈良市観光協会公式ホームページの運営（日本語 英語 繁体・簡体字 韓国語）  
観光情報を中心に提供するホームページを運営する。様々な行事・イベントに加え、緊急性のあるニュースも提供していく。また、奈良市観光協会が制作する観光情報誌・マップなど紙媒体のダウンロード機能も提供する。

② 奈良市観光協会公式フェイスブックの運営（日本語 英語 繁体・簡体字 韓国語）  
観光情報や、観光センター多目的スペースで催されるイベント情報等をタイムリーに発信する。また、奈良市観光協会公式キャラクター「しかまろくん」フェイスブックも運営する（日本語）。

③ 奈良市観光協会公式インスタグラムの運営  
主に「なつの奈良旅キャンペーン」などのキャンペーン企画と連動して運営する。

④ メールマガジンの配信  
奈良市観光協会会員に向けて、毎月メールマガジンを配信し、観光協会の取り組みや、観光産業の話題などを紹介し、協会の活動に対する会員の皆様の理解を深める一助とする。

誘致受入事業
--------

(1) 観光プロモーション活動（広報活動）

メディアにおける奈良の露出を最大限に高めるため、新聞、テレビ、ウェブニュース、旅行・カルチャー誌などへの広告出稿と、各種取材対応、プレスイベントの開催等を通じて、積極的に広報宣伝を実施しながら、それら各メディアとの関係構築に努める。

① プレスリリースとプレスイベント

奈良市観光協会のキャンペーンや、伝統行事・観光行事のプレスリリースをタイムリーに配信し、ホームページで公開する。また、キャンペーン実施前にプレス関係

者を招待し、キャンペーンを実地において紹介することで広報効果を高めていく。

② 首都圏での広報

首都圏における継続的な広報として、大手旅行会社のパンフレットに広告スペースを確保し、キャンペーンなどの情報を掲載する。

③ 奈良市飲食店組合や民間協力事業者の協力で、清酒発祥の地である奈良の知名度向上のために、奈良の地酒をソーダなどで割った「奈良しゅわボール」の普及に努める（登録商標取得済）。

④ 奈良市東部地区振興の一環として、柳生・月ヶ瀬行き路線バスを1年間にわたり特別デザインでラッピングする。

⑤ 県内4市町村（奈良市・田原本町・明日香村・吉野町）と連携したプロモーション活動を広報する。

(2) 観光キャンペーン活動（企画造成と実施）

夏、秋、冬の3回にわたり誘客キャンペーンを展開し、新たなファン層の開拓と観光客の滞在時間の延長・宿泊誘引を目標とする。観光情報誌「ならり」、各種SNS、奈良市観光協会ツアー「奈良満喫体験」と連動させるほか、市内他団体や交通事業者、旅行会社などと密接に連携し広報効果を高めていく。

① 「なつの奈良旅キャンペーン」事業（6月～9月）

「光とともに巡る大人の奈良旅」をテーマに、「奈良・西ノ京ロータスロード」「若草山夜景観賞バス」「なつの鹿寄せ」など、奈良の朝と夜を楽しむ企画を紹介し、夏季オフシーズンにおける観光客の滞在時間延長と宿泊誘引をめざす。

● 奈良・西ノ京ロータスロード

奈良市西ノ京地区の西大寺・喜光寺・唐招提寺・薬師寺を「蓮」をテーマに巡る共通拝観券を販売し、早朝企画による宿泊誘引と、奈良公園周辺に集中する観光客の市内拡散をめざす。

令和3年度はあらたに共通拝観券に子供料金を設定し、ファミリー層の開拓をねらう。

● 「新日本三大夜景・若草山夜景観賞バス」

専用バスにより若草山に向かい、山頂から市内夜景を鑑賞する企画を実施する。また、昨年好評だった夕景を鑑賞できる「トワイライトバス」も実施する。

● 「夏の鹿寄せ」

奈良の朝の風物詩として好評な行事を実施する。

② 「秋夜の奈良旅」事業（11月）

秋季シーズンの強力な宿泊誘引材料として、昨年度好評であった世界遺産社寺の夜間参拝と関連ツアーを実施し宿泊誘引を図り、正倉院展期間中の賑わいを終了後も持続させる。

③ 「冬の奈良大和路キャンペーン」事業（12月～3月）

冬季オフシーズン対策として、奈良市中心部へと至る「大和路」をテーマに、市内の特定地域を選定し、歴史のみならず、食・自然・体験など様々な素材を紹介し、新たな奈良ファンを開拓する。

(3) 渉外活動

主にB to B形式による誘客活動を展開する。

- ① 首都圏、京阪神、福岡などの観光関連事業者、交通事業者、旅行会社、メディア関係者などに対し、奈良の観光素材や奈良市観光協会の企画を紹介する。
- ② 主に交通事業者が主催する誘客キャンペーンなどへの参加・協力を随時行うことで、良好な関係を維持し、観光プロモーションならびにキャンペーン活動の円滑な実施と広報力の拡大をめざす。

(4) 修学旅行誘致事業

奈良観光に大きな位置を占める修学旅行の誘致活動を、奈良市、奈良市旅館ホテル組合と分担・協力しながら実施していく。

- ① 令和2年度に造成した、SDGsをテーマにした「奈良市ならではの体験型教育旅行プログラム」を各地の学校関係者、旅行会社などに紹介し、誘致活動を行う。
- ② 奈良市への誘致が見込める地域の学校、教育委員会、学校長会、旅行会社などを訪問し、誘致活動と情報収集を行う。
- ③ 修学旅行を計画している学校の下見受け入れや、宿泊する学校のための僧侶の出張法話、奈良来訪時の班別行動に対応した奈良体験プログラムの提供などを行う。
- ④ 奈良市観光協会事務局に修学旅行に関する各種問い合わせと、体験プログラム手配などに関する窓口を設置する

(5) 海外プロモーション活動（広報）

コロナ後の訪日インバウンド観光客需要の復活を見すえ、アジア・オーストラリア・

欧州を主なターゲットとした活動を展開する。

① 台湾

関西観光本部が台湾主要都市で主催する商談会に参加し、現地の旅行業者と一般消費者に奈良の観光情報を提供する。また、繁体字フェイスブックの運営により、台湾のみならず香港での情報発信に力を入れる。

② オーストラリア・欧州における海外特派員

現地在住の「海外特派員」を選任し、旅行前の「発地」における奈良市の観光情報の発信に努めると同時に、訪日旅行に関する現地情報の収集にあたる。

③ 「WALK CHALLENGE JAPAN 2022」

オランダウォーキング協会が後援するウォーキングイベントの実施（令和4年3月予定）に向け、奈良市、奈良県ウォーキング協会、奈良県山岳連盟、柳生観光協会や、同時期に開催される長崎市、さいたま市、東松山市などと連携・協力する。オランダ人参加者によるSNS発信により、奈良の情報がオランダ・欧州を中心に広く拡散する手段を講じる。

④ その他、訪日インバウンド観光客需要の復活に備えた活動を随時実施していく。

(6) その他の誘客活動

① 「NARA CITYコンシェルジュ」事業

第2代「NARA CITYコンシェルジュ」（3名）は、各種イベント、行事などに参加して奈良市観光のPRに努める。また、公式ブログ、ツイッター、インスタグラムの運営と動画配信などにより知名度の向上に取り組む。

第3代「NARA CITYコンシェルジュ」を一般公募により選出する。選出に際しては、選考委員会を設置し公正な審査を行う。

② 「しかまるくん」による情報発信事業

奈良市観光協会公式キャラクター「しかまるくん」を活用した各種イベント、行事への参加、街頭でのグリーティングや、「しかまるくん」フェイスブックとインスタグラムの運営により、奈良市観光のPRに努める。また、出演・デザイン使用ならびに商品化ライセンスは適正かつ厳正に管理していく。

③ 姉妹都市連携事業

福島県郡山市、福井県小浜市など奈良市と姉妹・友好関係にある都市との交流を深めるため、双方の行事への使節団の派遣・受け入れなどを行う。

- ④ 「おもてなし民間トイレ」  
観光客の利便性向上のために、民間事業者などの協力で観光客が利用できる「おもてなし民間トイレ」を設置・運営する。
- ⑥ 全国高等学校ラグビーフットボール大会における宿泊誘致事業  
奈良県ならびに奈良市旅館ホテル組合と連携し、出場校の大会期間中の奈良市内宿泊誘致に努める。また、練習会場の確保と練習日程の調整を担当する。
- ⑥ 一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー北和支部の支部長として、支部内の市町村ならびに他支部と連携する。

社寺関連行事・地元関連活動
---------------

(1) 伝統行事等

- ① 「薪御能」「奈良大文字送り火」「采女祭」の保存会事務局として、行事の円滑な実施に努める。各行事の認知度向上に努め、観光客誘致につなげていく。

行事	日時	実施場所	役割
薪御能	5月21・22日	春日大社・興福寺	保存会事務局
奈良大文字送り火	8月15日	飛火野・高円山	保存会事務局
采女祭	9月21日	JR奈良駅～猿沢池	保存会事務局
第886回 春日若宮おん祭	12月17日	登大路園地 松の下式 松の下式 松の下式	特別 特別 特別
春日大とんど	1月第4土曜日	飛火野	春日大社との共催
第9回 珠光茶会	2月上旬	市内各社寺	実行委員会事務局

- ② その他の各種行事に協賛・協力し、保護育成と広報宣伝に努める。

(2) 市内社寺行事

市内各社寺の行事への支援・協力を実施する。

(3) 関係団体共同事業

奈良マラソン実行委員会、平城宮跡にぎわいづくり実行委員会、東海自然歩道連絡協議会、奈良の鹿愛護会など各団体の委員、理事として奈良市観光の振興に努める。



## 協会収益事業

### (1) 着地型ツアー「奈良満喫体験」の企画・販売

奈良市観光協会オリジナルの着地型ツアーブランドとして「奈良満喫体験」を展開する。奈良ならではの社寺関連企画に加えて、奈良観光の多様さとユニークさを強調した市域全体をカバーする企画を盛り込み、一般の旅行会社には無い充実した内容とする。観光情報誌「ならり」や専用チラシによる広報により、新たなファン層の奈良訪問のきっかけとなり、また、リピーター層の滞在時間延長に寄与することをめざす。奈良市観光体験予約サイト「NARAタイム」にて予約受付・管理を行う。

### (2) 手荷物預かり事業

奈良市総合観光案内所において観光客の手荷物預かりを実施する。インバウンド客の利便性向上のためQRコード決済を導入している。

### (3) 物品販売

各案内所において、しかまろくんグッズ、正倉院展チケット等を販売する。しかまろくんグッズの商品展開において、各制作業者からライセンス収入を得る。

以上

# 令和3年度予算（予定正味財産増減計算書）

令和3年4月1日

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費				
正会員受取会費	9,600,000	9,720,000	-120,000	既会員790口、新規会員10口
事業収益				
販売事業収益	1,359,000	3,904,000	-2,545,000	
特別観覧席収益	5,550,000	5,600,000	-50,000	おん祭棧敷席
手荷物預かり事業収益	480,000	6,000,000	-5,520,000	
観光情報提供事業収益	1,380,000	1,700,000	-320,000	観光情報誌広告料
ロイヤリティ事業収益	500,000	2,000,000	-1,500,000	
旅行事業収益	5,000,000	5,000,000		
カフェ運営協力収益	2,400,000	2,400,000		
NARANICLE運営事業収益	1,512,000	1,512,000		レストラン運営共益費見合い
受取補助金等				
受取奈良市補助金	180,400,000	180,800,000	-400,000	
受取民間補助金	400,000	100,000	300,000	東海自然歩道総会開催費補助
受取奈良市受託料	112,081,000	112,781,000	-700,000	
受取負担金				
受取民間負担金	15,451,000	15,245,000	206,000	出向人件費負担金等
雑収益				
受取利息	2,000	2,000		
雑収益	120,000	120,000		外貨両替機協力金収入
経常収益計	336,235,000	346,884,000	-10,649,000	
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	8,124,000	8,120,000	4,000	専務理事報酬
給料手当	124,004,000	143,498,000	-19,494,000	観光案内所人員の減
臨時雇賃金	797,000	674,000	123,000	
福利厚生費	14,540,000	14,248,000	292,000	
旅費交通費	3,224,000	4,838,000	-1,614,000	渉外旅費の減
通信運搬費	1,593,000	1,856,000	-263,000	
会議費	502,000	817,000	-315,000	
交際費	470,000	590,000	-120,000	
減価償却費	283,000	283,000		
消耗品費	4,922,000	6,612,000	-1,690,000	
修繕費	1,362,000	1,096,000	266,000	
印刷製本費	4,531,000	3,885,000	646,000	外国語マップ印刷減、管理費から配分
光熱水料費	9,476,000	9,655,000	-179,000	
賃借料	8,483,000	8,552,000	-69,000	
保険料	380,000	301,000	79,000	
諸謝金	5,092,000	1,643,000	3,449,000	秋夜企画協力謝礼の増
租税公課	5,915,000	7,724,000	-1,809,000	収益減による
支払負担金	1,762,000	1,578,000	184,000	
諸会費	165,000	165,000		
支払補助金	23,935,000	23,935,000		
支払寄付金	87,000	87,000		
委託費	67,919,000	54,517,000	13,402,000	非接触型観光システム管理委託
支払手数料	39,000	39,000		
広報宣伝費	8,185,000	10,177,000	-1,992,000	
雑費	2,436,000	2,441,000	-5,000	
管理費				
役員報酬	1,328,000	1,366,000	-38,000	専務理事報酬
給料手当	22,944,000	22,482,000	462,000	
福利厚生費	4,458,000	4,446,000	12,000	
研修費	300,000	650,000	-350,000	
会議費	921,000	820,000	101,000	
交際費	50,000	50,000		
旅費交通費	46,000	46,000		
通信運搬費	768,000	910,000	-142,000	
減価償却費	75,000	164,000	-89,000	
消耗品費	468,000	439,000	29,000	新事務局消耗品の減
修繕費	200,000	200,000		
印刷製本費	181,000	1,412,000	-1,231,000	事業費に配分
燃料費	200,000	250,000	-50,000	
光熱水料費	47,000	62,000	-15,000	
賃借料	3,050,000	2,774,000	276,000	在宅勤務用パソコンレンタル
保険料	301,000	399,000	-98,000	
租税公課	125,000	170,000	-45,000	消費税・法人税
諸会費	174,000	605,000	-431,000	
支払手数料	317,000	375,000	-58,000	

# 令和3年度予算（予定正味財産増減計算書）

令和3年4月1日

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
委託費	1,956,000	1,833,000	123,000	
雑費	100,000	100,000		
経常費用計	336,235,000	346,884,000	-10,649,000	
評価損益等調整前当期経常増減額				
評価損益等計				
当期経常増減額				
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
他会計振替前当期一般正味財産増減額				
税引前当期一般正味財産増減額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高	32,151,527	32,151,527		
一般正味財産期末残高	32,151,527	32,151,527		
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	2,057,415	2,057,415		
指定正味財産期末残高	2,057,415	2,057,415		
III 正味財産期末残高	34,208,942	34,208,942		





事業 年度	自	令和3年4月1日	法人コード	A021692
	至	令和4年3月31日	法人名	公益社団法人奈良市観光協会

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし		
事業 区分	番号	借入先	金額	用途
			円	

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし		
事業 区分	番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途
			円	